

課長

係長

精算

設計

浄書

令和 4 年度

金抜設計書

六郎丸地内排水路改修工事

設計書

施工箇所 魚津市 六郎丸 地内

魚津市産業建設部建設課

# 六郎丸地内排水路改修工事位置図

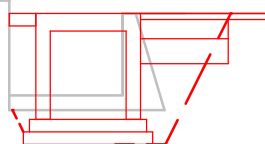
排水路改修済

施工延長 L=51.3m

自由勾配側溝 (B600×H700) 布設

排水路改修後幅員W=4500

現況幅員W=3600



工 事 名	六郎丸地内排水路改修工事		
工 事 費	金 円也		
摘 要 欄	<p>工事概要      工事施工延長 L=51.3m</p> <p>自由勾配側溝 (B600×H700)      L=51m</p> <p>舗装復旧工      1式</p> <p>土間コンクリート工      1式</p> <p>小口止工      1式</p> <p>給水管切替工      1式</p>		

# 特記仕様書

六郎丸地内排水路改修工事

## 第1条 一般

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書（富山県土木部）令和3年10月改訂」第1編共通編1-1-1-2第6項に基づき、当該工事に必要な事項について定めるものとする。

## 第2条 安全管理

工事期間中は、安全管理要員を配置し、工事区域内全般の巡視、点検、連絡調整等を行い安全確保に努めなければならない。

## 第3条 安全教育・訓練の実施

- 1 労働安全衛生法に基づき行う日々の安全教育のほか、すべての作業員を対象に、工事現場に即した安全教育・訓練等を、「安全教育・訓練等の実施要領（富山県土木部）平成25年8月一部改訂（以下「要領」という。）」により毎月1回（半日）以上の頻度で実施するものとする。
- 2 実施項目について共通仕様書の施工計画書の記載事項として「（9）安全管理」に含め、要領の様式-1により工事の内容に即した安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出するものとする。
- 3 安全・訓練等の実施については、要領の様式-2により安全教育・訓練の実施毎に写真等に撮影し、監督員及び検査員の請求があった場合は直ちに提示しなければならない。

## 第4条 現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間

- 1 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。
  - ①契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
  - ②工事の全部の施工を一時中止している期間

③橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって工場製作のみが行われる期間

④上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間

2 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によることとする。

#### 第5条 過積載防止対策

道路交通法及び道路法を遵守するとともに、過積載防止対策を記載した施工計画書を提出するものとする。

#### 第6条 市内業者優先発注等について

本工事に使用する必要な工事資材、建設機械等を購入又は借入する場合は、できる限り市内業者を活用するよう努めるものとする。

#### 第7条 下請け関係の適正化

本工事の一部を下請けさせる場合は、「下請契約及び下請代金支払の適正化並びに施工管理の徹底について（国土交通省土地・建設産業局長通達）（令和元年8月）」を遵守すること。また、下請け業者に発注する場合は、市内企業振興の観点からできる限り市内業者を選定すること。

#### 第8条 工事材料の検査

本工事に使用する主要な材料については、監督員の検査を受けてから使用するものとする。（検査対象材料については、別途指示とする。）

#### 第9条 施工機械

1 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領（建設大臣官房技術審議官通達）平成14年4月改訂」に基づき国土交通省で指定された建設機械を使用するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械に代えて、国土交通省で認定された排出ガス浄化装置を装着した建設機械についても、排出ガス対策型と同等とみなすものとする。

機 械	備 考
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ バックホウ</li> <li>・ トラクタショベル（車輪式）</li> <li>・ ブルドーザー</li> <li>・ 発動発電機（可搬式）</li> <li>・ 空気圧縮機（可搬式）</li> <li>・ 油圧ユニット類</li> </ul> <p>以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>： 油圧ハンマ・パイプロハンマ・油圧式鋼管圧入引抜機</li> <li>アースオーガ・オールケーシング掘削機</li> <li>リバースサーキュレーションドリル・アースドリル</li> <li>地下連続壁施工機・全回転型オールケーシング掘削機</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ローラ類</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>： ロードローラー・タイヤローラー・振動ローラ</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ラフテレーンクレーン</li> </ul>	<p>ディーゼルエンジン （エンジン出力7.5kw以上260kw以下） を搭載した建設機械を対象とする。</p>

2 排出ガス対策型建設機械を使用する場合は、施工計画書「（4）指定機械」の中で、①機種、②メーカー名、③型式、④台数等を記載するものとする。また、「指定ラベル」が確認できる工事写真を提出するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械をやむを得ず使用できない場合は、設計変更の対象とする。ただし、機械損料に差額のない機種についてはこの限りではない。

## 第10条 アスファルト混合物

- 1 本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。
- 2 受注者は、上記によりがたいときは、監督員と協議して再生材の混入しないアスファルト混合物（バージン材）を使用してもよいものとする。
- 3 アスファルト混合物を使用するときは、「アスファルト混合物事前審査」制度に基づくものとする。

## 第11条 コンクリートの水セメント比

- 1 コンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては55%以下、無筋コンクリートについては60%以下を遵守すること。前述の水セメント比を確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。
- 2 資源の有効利用とコンクリートの耐久性を向上させるため、原則として、高炉セメントの使用を標準とする。
- 3 コンクリートの圧縮強度試験（曲げ強度試験）のうち、初期の一試験は、打設現場で採取したテストピースを標準養生後、信頼できる試験機関に試験を依頼しなければならない。

## 第12条 公害対策

残土の搬出等に伴う公道等の汚損については、受注者において清掃補修等を実施し、公害防止に努めるものとする。

## 第13条 舗装切断作業時に発生する排水の処理

舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については排水吸引機能を有する切断機械等により回収し、適正に処理すること。当該排水の処理に関し、排水量に変更が生じた場合、受注者は排水量等を取りまとめの上、監督員と協議を行い契約変更の対象とする。

## 第14条 建設リサイクル法の対象建設工事

- 1 本工事は、「建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（平成26年6月改訂）（以下「建設リサイクル法」という。）」の対象工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。
- 2 受注者は、建設リサイクル法第12条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員へ説明するものとする。
  - ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造

- ・新築工事等である場合は、使用する特定建設資材の種類
- ・工事着手の時期及び工程の概要
- ・分別解体等の計画
- ・解体工事である場合は、解体する建築物等に建設資材の量の見込み

3 本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と受注者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後にあきらかになった事情により予定した条件によりがたい場合は、監督員と協議するものとする。

① 分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ( )	その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

② 再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び再資源化施設の場所

特定建設資材廃棄物の種類	再資源化施設の場所	運搬距離
アスファルト塊	滑川市 笠木 地内	L = 8.6 k m
コンクリート塊	滑川市 笠木 地内	L = 8.6 k m



※上記②については積算上の明示条件であり、再資源化施設を指定するものではない。

なお、発注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、施設の受入が困難な場合等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

4 受注者は、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）（平成14年6月）」に定めた様式1〔再生資源利用促進書（実施書）〕及び様式2〔再生資源利用促進計画書（実施書）〕を兼ねるものとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

5 受注者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト等）を監督員に提示するとともに、運搬、処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。

#### 第15条 工事カルテ作成、登録

受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報システム（CORINS）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「工事カルテ」を作成し監督員の確認を受けた上、受注時は契約後10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から10日以内に、完成時には工事完成後10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない（ただし、工事請負代金額500万円以上2,500万円未満の工事については、受注・訂正時のみ登録するものとする。）。

また、登録機関発行の「工事カルテ受領書」が届いた場合は、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

#### 第16条 個人情報取扱特記事項

受注者は、工事を施工するために個人情報を取り扱うに当たっては、共通仕様書1-1-48に基づき適正に行わなければならない。

## 第17条 暴力団関係者から不当な介入を受けた場合の措置

受注者は、本工事を施工するに当り、暴力団関係者から不当な介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否し、不当な介入があった時点で速やかにその旨を監督員に報告するとともに、警察に届け出なければならない。

また、下請け業者に対しては、暴力団関係者から不当な介入を受けた場合には、速やかにその旨を報告するよう指導し、下請け業者から報告を受けた受注者は、速やかにその旨を監督員に報告するとともに、警察に届け出なければならない。

## 第18条 ワンデーレスポンスの実施について

- 1 この工事では、「基本的にその日のうちに速やかに回答する」「現場を待たせない」等、現場の問題発生に対する迅速な対応（＝ワンデーレスポンス）の実施により、問題解決の迅速化を図ることとする。ただし、その日のうちに回答が困難な場合は、受注者と発注者が協議のうえ、回答予定日を回答するものとする。
- 2 受注者は、作業間の関連や工事の進捗状況等を把握し、綿密な工程管理に努めるものとする。
- 3 受注者は、工事施工中において協議事項が発生した場合、作業内容や工程及び発生原因等を整理のうえ、速やかに監督員と協議するものとする。

## 第19条 週休2日試行対象外工事

本工事は、週休2日試行対象外工事であり、週休2日（4週8休以上）未対応の各経費で予定価格を作成している。

## 第20条 その他

本仕様書に記載のない事項及び本仕様書に疑義等が生じた場合は、監督員と協議するものとする。

# 総括情報表

事務所 設計書名 変更回数	0001 魚津市 実施設計書 当初 0		
適用単価 適用単価地区 単価適用年月日	1 実施単価 05 魚津地区 0-04.05.15(0)		
諸経費体系	1 公共		
	当 世 代		前 世 代
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	40 01 河川 01 割増なし 02 臨時低圧電力 12 補正無し 01 補正なし 00 通常 01 金銭的保証 00 計上しない 00 計上しない 10		

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費									X1000	
道路改良									Y1601	
排水構造物工									Y260109	
作業土工									Y36010905	
床掘り									Y4601090501	
床掘り 土砂 施工方法 上記以外(小規模)				式					SP2010 0 A=1, B=5	
埋戻し	30			m3					施工 第0-0001号表 Y4601090502	
埋戻し 施工方法 上記以外(小規模) 土砂				式					SP2014 0 A=5, B=1	
再生砕石 RC-40	16			m3					施工 第0-0002号表 T4090 0	
	16			m3						

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
土砂等運搬									Y4602010105	
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	30			m <sup>3</sup>					SP2002 0 A=2, B=5, C=1, D=1, M=10 施工 第0-0003号表	
残土処理工									Y36020105	
残土等処分									Y4602010504	
*処分費等*									#0044	
公共用残土仮置場(搬入)	30			m <sup>3</sup>					TST28 0	
排水構造物工									Y260109	
側溝工									Y36010901	
自由勾配側溝									Y4601090103	

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
排水構造物工（自由勾配側溝） 側溝規格 縦断用 幅600mm×高 700mm 設計高 700	51		m						SS161 0 A=1, B=4, C=5, E=700, F=1, H=1, I=1, J=1, K=1, L=1, N=1 施工 第0-0004号表	
側溝蓋									Y4601090104	
投雪溝グレーチング 600 車道用 L=1000 普通目 二枚割	4		枚						W0000	
排水構造物工（蓋版） 土木工事標準単価方式 据付手間のみ	4		枚						SS162 0 A=2, B=3, C=4, D=5, G=1, H=1, J=1 施工 第0-0005号表	
排水構造物工（蓋版） 土木工事標準単価方式 据付（材料費含む）	43		枚						SS162 0 A=1, B=1, C=3, D=5, G=1, H=1, J=1 施工 第0-0006号表	
既設暗渠接続									Y4601090103	
コンクリート削孔（コンクリート穿孔機） 180mm以上200mm以下	3		孔						SP2108 0 A=9, B=1 施工 第0-0007号表	
コンクリート削孔（コンクリート穿孔機） 100mm以上110mm未満	2		孔						SP2108 0 A=5, B=1 施工 第0-0008号表	
既設管接続工									W0000	
材料費含む	1		式							

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
小口止工									Y36010901	
小口止工①									Y4601090103	
コンクリート 小型構造物 人力打設				式					SP2082 0 A=2, B=4, C=2, E=2, G=2, L=1	
	0.1			m3					施工 第0-0009号表	
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物									SP2084 0 A=1, B=1	
	0.5			m2					施工 第0-0010号表	
小口止工②									Y4601090103	
コンクリート 小型構造物 人力打設				式					SP2082 0 A=2, B=4, C=2, E=2, G=2, L=1	
	0.2			m3					施工 第0-0009号表	
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物									SP2084 0 A=1, B=1	
	1.6			m2					施工 第0-0010号表	
構造物撤去工									Y260112	
構造物取壊し工									Y36011202	

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
コンクリート構造物取壊し									Y4601120201	
				式						
構造物とりこわし工 (機械) 無筋構造物	10		m3						SS090 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=1	施工 第0-0011号表
構造物とりこわし工 (機械) 鉄筋構造物	2		m3						SS090 0 A=2, B=1, C=1, D=1	施工 第0-0012号表
舗装版破碎									Y4601120202	
				式						
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等 無し	46		m2						SP4027 0 A=1, B=1, C=1, D=4, F=1	施工 第0-0013号表
舗装版切断 アスファルト舗装版	52		m						SP4028 0 A=1, B=1, E=1	施工 第0-0014号表
運搬処理工									Y36011217	
殻運搬									Y4601121701	
				式						
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込	10		m3						SP2081 0 A=1, B=1, C=1, D=5	施工 第0-0015号表



# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし 機械積込	2	m3							SP2081 0 A=2, B=1, C=1, F=5 施工 第0-0016号表	
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(小規模土工)	2	m3							SP2081 0 A=3, B=4, C=1, L=10 施工 第0-0017号表	
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬	1	式							S5099 0 A=1, B=0.05, C=9, E=3.6, F=1, G=1 施工 第0-0018号表	
殻処分									式 Y4601121703	
*処分費等*									#0044	
コンクリート廃材処理費	10	m3							TCM08 0	
コンクリート廃材処理費	2	m3							TCY08 0	
アスファルト廃材処理費	2	m3							TAK08 0	
As舗装切断排水	0.1	t							TAC01 0	

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
舗装									Y1602	
舗装工									Y260202	
アスファルト舗装工									Y36020203	
下層路盤(車道・路肩部)									Y4602020301	
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚150mm				式					SP4002 0 A=150, B=1, C=3	
	30			m2					施工 第0-0019号表	
上層路盤(車道・路肩部)									Y4602020302	
上層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm				式					SP4004 0 A=2, D=100, E=1, H=2, J=1	
	30			m2					施工 第0-0020号表	
表層(車道・路肩部)									Y4602020304	
小規模アスファルト舗装(施工費) 施工面積 30m2 ≤ A < 50m2				式					TA003 0	
	1			箇所						

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
小規模アスファルト舗装 (材料費) 表層工 車道及び路肩	46		m	2					S4038 0 A=2, B=1, C=5, D=7, E=2	
給水管切替工									施工 第0-0021号表 Y260207	
給水管切替工									Y36020701	
直接工事費	3			件					工種 第0001号表	
共通仮設費 (率分)										
共通仮設費計				式						
純工事費										
現場管理費										
現場管理費計				式						

# 本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事原価						
一般管理費等						
工事価格			式			
消費税等相当額			式			
請負対象工事費						
工事価格計						
消費税等相当額計			式			
請負対象工事費計						

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
給水材料					Y4602070101
		式			
軟質ポリエチレン管 φ20 2層管	5	m			W0000
テーパ継手 φ20	2	個			W0000
クイックチューブ φ20	5	m			W0000
LAソケット φ20用	1	個			W0000
労務費					Y4602070103
		式			
軟質ポリエチレン管布設	5	m			W0000
軟質ポリエチレン管切断工 φ20	2	口			W0000
軟質ポリエチレン管継手工 φ20	4	口			W0000

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
**単位当り**	1	件			

# 施工内訳表

[名称] 床掘り				1	m3	当り
[規格1] 土砂				[規格2] 施工方法 上記以外(小規模)		
機械構成比: 22.07%		労務構成比: 70.62%		材料構成比: 7.31%		市場単価構成比: 0.00%
				標準単価:		1,986
代表機 労 材 規 格		構成比	単 価	代表機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)
バックホウ		22.07%		バックホウ		MHH130
特殊運転手		38.15%		運転手(特殊) 東京単価		R2002
普通作業員		32.47%		普通作業員 東京単価		R2006
軽油 (パトロール)		7.31%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
積算単価				積算単価		EP001
A=1 土砂				B=5 上記以外(小規模)		

# 施工内訳表

[名称] 埋戻し		[規格1] 施工方法 上記以外(小規模)		[規格2] 土砂	
機械構成比: 10.59%		労務構成比: 85.50%		材料構成比: 3.91%	
				市場単価構成比: 0.00%	
代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
					標準単価: 3,520
					備考
バックホウ	9.94%			バックホウ	MHH130
ランマ	0.65%			タンパ及びランマ	M1232
普通作業員	48.90%			普通作業員 東京単価	R2006
特殊作業員	19.42%			特殊作業員 東京単価	R2005
特殊運転手	17.18%			運転手(特殊) 東京単価	R2002
軽油 (パトロール)	3.29%			軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油	T3002
ガソリン JIS2号レギュラ	0.62%			ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド	T3004
積算単価				積算単価	EP001
A=5 上記以外(小規模)				B=1 土砂	



# 施工内訳表

SP2002

施工 第0-0003号表

[名称] 土砂等運搬		[規格1] 小規模		[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		1	m3	当り
機械構成比: 25.95%		労務構成比: 61.91%		材料構成比: 12.14%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 2,597.9
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
	ダンプトラック	25.95%			ダンプトラック		M1331	
	一般運転手	61.91%			運転手(一般) 東京単価		R2015	
	軽油 (パトロール)	12.14%			軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002	
	積算単価				積算単価		EP001	
A=2	小規模			B=5	バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)			
C=1	土砂(岩塊・玉石混り土含む)			D=1	DID区間 無し			
M=10	10.0km以下							

# 施工内訳表

[名称] 排水構造物工 (自由勾配側溝)				10	m	当り
[規格1] 側溝規格 縦断用 幅600mm×高 700mm		[規格2] 設計高 700				
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考
自由勾配側溝 (T-25t) 60cm×70cm×2m ;参考890kg/本	10.00	m			T6365	
自由勾配側溝 L=2000mm 時間制約無 1000kg/個以下 昼間	10.00	m			TL545	
生コンクリート 高炉18- 8-25 W/C≤65%	0.32	m <sup>3</sup>			T4026 調整コンクリート	
生コンクリート 高炉18- 8-40 W/C≤65%	0.90	m <sup>3</sup>			T4027 基礎コンクリート	
再生砕石 RC-40	1.14	m <sup>3</sup>			T4090	
***合計***	10	m				
***単位当り***	1	m				
A=1 縦断用 C=5 700mm F=1 基面整正なし			B=4 600mm E=700 側溝設計内高 (mm) H=1 基礎コンクリート有り			
I=1 高炉 K=1 時間的制約無し N=1 生コン小型車割増なし			J=1 再生砕石 L=1 標準 (昼間)			

# 施工内訳表

[名称] 排水構造物工 (蓋版)		[規格1] 土木工事標準単価方式				[規格2] 据付手間のみ		1	枚	当り	
名称・規格など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
蓋版 Co・鋼製 時間制約無 40を超え170kg/枚以下 昼間		1.00		枚						TL564	
**単位当り**		1		枚							
A=2	据付手間のみ					B=3	グレーチング (自由勾配側溝用)			L=1.0m	
C=4	側溝蓋 600用					D=5	T-25 t				
G=1	時間的制約無し					H=1	標準 (昼間)				
J=1	通常部										

# 施工内訳表

[名称] 排水構造物工 (蓋版) [規格1] 土木工事標準単価方式		[規格2] 据付 (材料費含み)				1	枚	当り		
名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
蓋版 Co・鋼製 時間制約無 40を超え170kg/枚以下 昼間	1.00		枚						TL564	
道路用側溝蓋(車道用,自由勾配)T-25 500用 L=0.5m ;参考84kg/個	1.00		個						T4277	
**単位当り**	1		枚							
A=1 据付 (材料費含み) C=3 側溝蓋 500用 G=1 時間的制約無し J=1 通常部					B=1 D=5 H=1	コンクリート製 T-25 t 標準 (昼間)				

# 施工内訳表

SP2108

施工 第0-0007号表

[名称] コンクリート削孔 (コンクリート穿孔機)		[規格 1] 180mm以上200mm以下		[規格 2]		1	孔	当り
機械構成比: 2.19%		労務構成比: 44.52%		材料構成比: 53.29%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 7,805.9
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
コンクリート穿孔機	(電動式コアボーリングマシン)	1.12%		コンクリート穿孔機	(電動式コアボーリングマシン)		M3040	
発動発電機賃料		0.66%		発動発電機	東京単価 [ガソリンエンジン駆動] 3kVA		T7291	
その他(機械)				その他(機械)			EK009	
特殊作業員		25.84%		特殊作業員	東京単価		R2005	
普通作業員		6.88%		普通作業員	東京単価		R2006	
土木一般世話役 一般施工		3.48%		土木一般世話役	東京単価		R2008	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
コアボーリングマシン用ビット φ204.0mm ダイヤモンドビット		51.35%		ダイヤモンドビット	東京単価 φ204mm		T1008	
ガソリン JIS2号レギュラ		1.58%		ガソリン	東京単価 レギュラー スタンド		T3004	
その他(材料)				その他(材料)			EZ009	
積算単価				積算単価			EP001	

# 施工内訳表

SP2108

施工 第0-0007号表

[名称] コンクリート削孔 (コンクリート穿孔機)			[規格2]				
[規格1] 180mm以上200mm以下			[規格2]				
機械構成比: 2.19%		労務構成比: 44.52%		市場単価構成比: 0.00%			
標準単価: 7,805.9		標準単価:		7,805.9			
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=9	180mm以上200mm以下			B=1	50mm以上200mm未満		

# 施工内訳表

SP2108

施工 第0-0008号表

[名称] コンクリート削孔 (コンクリート穿孔機)		[規格 1] 100mm以上110mm未満		[規格 2]		1	孔	当り
機械構成比: 3.01%		労務構成比: 61.13%		材料構成比: 35.86%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 5,688.7
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
コンクリート穿孔機	(電動式コアボーリングマシン)	1.54%		コンクリート穿孔機	(電動式コアボーリングマシン)		M3040	
発動発電機賃料		0.91%		発動発電機	東京単価 [ガソリンエンジン駆動] 3kVA		T7291	
その他(機械)				その他(機械)			EK009	
特殊作業員		35.50%		特殊作業員	東京単価		R2005	
普通作業員		9.44%		普通作業員	東京単価		R2006	
土木一般世話役 一般施工		4.77%		土木一般世話役	東京単価		R2008	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
コアボーリングマシン用ビット φ110.0mm ダイヤモンドビット		33.19%		ダイヤモンドビット	東京単価 φ110mm		T1004	
ガソリン JIS2号レギュラ		2.17%		ガソリン	東京単価 レギュラー スタンド		T3004	
その他(材料)				その他(材料)			EZ009	
積算単価				積算単価			EP001	





# 施工内訳表

SP2082

施工 第0-0009号表

[名称] コンクリート		[規格1] 小型構造物		[規格2] 人力打設		1	m3	当り
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 44.55%		材料構成比: 55.45%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 28,111
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
普通作業員		25.54%		普通作業員	東京単価		R2006	
特殊作業員		8.75%		特殊作業員	東京単価		R2005	
土木一般世話役 一般施工		7.99%		土木一般世話役	東京単価		R2008	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
生コンクリート 高炉18- 8-40 W/C≦65%		55.45%		生コンクリート	東京単価 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		T4027	
積算単価				積算単価			EP001	
A=2 小型構造物				B=4 人力打設				
C=2 高炉18- 8-40 W/C≦65%				E=2 一般養生				
G=2 現場内小運搬 無し				L=1 生コン小型車割増なし				

# 施工内訳表

[名称] 型枠		[規格1] 一般型枠		[規格2] 鉄筋・無筋構造物		1	m2	当り
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 100.00%		材料構成比: 0.00%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 8,607.2
代表機労材規格			構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型枠工			47.45%		型わく工 東京単価			R2030
普通作業員			24.97%		普通作業員 東京単価			R2006
土木一般世話役 一般施工			8.89%		土木一般世話役 東京単価			R2008
その他(労務)					その他(労務)			ER009
積算単価					積算単価			EP001
A=1	一般型枠				B=1	鉄筋・無筋構造物		

# 施 工 内 訳 表

[名称] 構造物とりこわし工 (機械)		[規格1] 無筋構造物			[規格2]		1	m3	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考				
構造物とりこわし工 (無筋構造物) 機械施工 時間的制約無し 昼間	1.00	m3			TL782				
※※単位当り※※	1	m3							
A=1 無筋構造物 C=1 時間的制約無し E=1 対策不要			B=1 機械施工 D=1 標準 (昼間)						

SS090

# 施工内訳表

施工 第0-0012号表

頁0-0026

[名称] 構造物とりこわし工 (機械)		1	m3	当り		
[規格1] 鉄筋構造物						
[規格2]						
名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工 (鉄筋構造物) 機械施工 時間的制約無し 昼間	1.00		m3			TL788
**単位当り**	1		m3			
A=2 鉄筋構造物 C=1 時間的制約無し E=1 対策不要				B=1 機械施工 D=1 標準 (昼間)		

# 施工内訳表

SP4027

施工 第0-0013号表

[名称] 舗装版破碎		[規格1] アスファルト舗装版		[規格2] 障害等 無し		1	m2	当り
機械構成比: 9.68%		労務構成比: 82.20%		材料構成比: 8.12%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 167.88
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
	バックホウ賃料	9.68%			バックホウ (クローラ型) 東京単価 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )		T7275	
	土木一般世話役 一般施工	28.85%			土木一般世話役 東京単価		R2008	
	特殊運転手	28.25%			運転手 (特殊) 東京単価		R2002	
	普通作業員	25.10%			普通作業員 東京単価		R2006	
	軽油 (パトロール)	8.12%			軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002	
	積算単価				積算単価		EP001	
A=1	アスファルト舗装版			B=1	障害等 無し			
C=1	騒音振動対策 不要			D=4	15cm以下			
F=1	積込作業 有り							

# 施工内訳表

SP4028

施工 第0-0014号表

[名称] 舗装版切断		[規格1] アスファルト舗装版		[規格2]		1	m	当り
機械構成比: 6.24%		労務構成比: 54.57%		材料構成比: 39.19%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 562.41
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
	コンクリートカッタ	4.22%			コンクリートカッタ		M2002	
	その他(機械)				その他(機械)		EK009	
	特殊作業員	19.07%			特殊作業員 東京単価		R2005	
	土木一般世話役 一般施工	9.53%			土木一般世話役 東京単価		R2008	
	普通作業員	8.29%			普通作業員 東京単価		R2006	
	その他(労務)				その他(労務)		ER009	
	ダイヤモンドブレード 径56cm	36.35%			コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径22インチ		T3663	
	ガソリン JIS2号レギュラ	1.92%			ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004	
	その他(材料)				その他(材料)		EZ009	
	積算単価				積算単価		EP001	
A=1	アスファルト舗装版			B=1	15cm以下			
E=1	全ての費用							

# 施工内訳表

SP2081

施工 第0-0015号表

[名称] 殻運搬		[規格1] コンクリート(無筋)構造物とりこわし		[規格2] 機械積込	
機械構成比: 43.38%		労務構成比: 41.88%		材料構成比: 14.74%	
				市場単価構成比: 0.00%	
代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
					標準単価: 1,631.5
					備考
ダンプトラック		43.38%		ダンプトラック	M1450
一般運転手		41.88%		運転手(一般) 東京単価	R2015
軽油 (パトロール)		14.74%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=1 C=1	コンクリート(無筋)構造物とりこわし DID区間 無し			B=1 D=5	機械積込 10.9km以下

# 施工内訳表

SP2081

施工 第0-0016号表

[名称] 殻運搬		[規格1] コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし		[規格2] 機械積込	
機械構成比: 43.38%		労務構成比: 41.88%		市場単価構成比: 0.00%	
材料構成比: 14.74%		標準単価: 2,015.3		1	m3 当り
代表機 労 材 規 格	構成比	単 価	代表機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック	43.38%		ダンプトラック		M1450
一般運転手	41.88%		運転手(一般) 東京単価		R2015
軽油 (パトロール)	14.74%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1	コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし DID区間 無し		B=1 F=5	機械積込 10.9km以下	



# 施工内訳表

[名称] 殻運搬				1	m3	当り			
[規格1] 舗装版破碎				[規格2] 機械積込(小規模土工)					
機械構成比:	19.75%	労務構成比:	70.85%	材料構成比:	9.40%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	5,532.8
代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考		
ダンプトラック		19.75%		ダンプトラック			M1021		
一般運転手		70.85%		運転手(一般) 東京単価			R2015		
軽油 (パトロール)		9.40%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油			T3002		
積算単価				積算単価			EP001		
A=3 C=1	舗装版破碎 DID区間 無し			B=4 L=10	機械積込(小規模土工) 9.0km以下				

# 施工内訳表

[名 称] 舗装切断排水運搬費			[規格2]			1	式	当り
[規格1] 2tダンプトラック運搬			[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備	考		
ダンプトラック運転 (機-22)		日			S1032			
**単位当り**	1	式						
A=1 当初 C=9 舗装版切断延長 1 (m) F=1 DID区間なし			B=0.05 アスファルト又はコンクリートの切断平均深さ t (m) E=3.6 片道運搬距離 L (km) G=1 良好					

# 施工内訳表

SP4002

施工 第0-0019号表

[名称] 下層路盤(車道・路肩部)		[規格1] 全仕上り厚150mm		[規格2]		
機械構成比: 5.23%		労務構成比: 15.52%		材料構成比: 79.25%		
				市場単価構成比: 0.00%		
代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ	2.12%			モータグレーダ		MHH601
マカダムローラ	1.64%			マカダムローラ		MHH705
タイヤローラ賃料	0.53%			タイヤローラ 東京単価 質量8~20t		T7390
その他(機械)				その他(機械)		EK009
特殊運転手	7.14%			運転手(特殊) 東京単価		R2002
特殊作業員	2.51%			特殊作業員 東京単価		R2005
普通作業員	2.39%			普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	0.68%			土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)				その他(労務)		ER009
再生砕石 RC-40	77.85%			クラッシュラン 東京単価 C-40 平均仕上がり厚 150mm		T4090
軽油 (パトロール)	1.15%			軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002

# 施工内訳表

SP4002

施工 第0-0019号表

[名称] 下層路盤 (車道・路肩部)		[規格1] 全仕上り厚150mm		[規格2]	
機械構成比: 5.23%		労務構成比: 15.52%		市場単価構成比: 0.00%	
材料構成比: 79.25%		標準単価: 1,077.4		1 m2 当り	
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=150 C=3			B=1 1層施工		
全仕上り厚 (mm)					
再生碎石 RC-40					

# 施工内訳表

SP4004

施工 第0-0020号表

[名称] 上層路盤(車道・路肩部)		[規格1] 全仕上り厚100mm		[規格2]		
機械構成比: 10.38%		労務構成比: 30.75%		材料構成比: 58.87%		
				市場単価構成比: 0.00%		
代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ	4.20%			モータグレーダ		MHH601
マカダムローラ	3.25%			マカダムローラ		MHH705
タイヤローラ賃料	1.06%			タイヤローラ 東京単価 質量8~20t		T7390
その他(機械)				その他(機械)		EK009
特殊運転手	14.14%			運転手(特殊) 東京単価		R2002
特殊作業員	4.97%			特殊作業員 東京単価		R2005
普通作業員	4.74%			普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	1.36%			土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)				その他(労務)		ER009
粒調碎石 M40	56.09%			再生粒度調整碎石 東京単価 RM-40 平均仕上がり厚 150mm		T4051
軽油 (パトロール)	2.28%			軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002

# 施 工 内 訳 表

SP4004

施工 第0-0020号表

[名称] 上層路盤 (車道・路肩部)			1	m2	当り
[規格1] 全仕上り厚100mm		[規格2]			
機械構成比： 10.38%	労務構成比： 30.75%	材料構成比： 58.87%	市場単価構成比： 0.00%	標準単価：	543.99
代表機 労 材 規 格	構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 粒度調整碎石			D=100 全仕上り厚 (mm)		
E=1 1層施工			H=2 粒度調整碎石 M-40		
J=1 全ての費用					

# 施 工 内 訳 表

[名 称] 小規模アスファルト舗装 (材料費)			[規格2] 車道及び路肩			1	m2	当り
[規格1] 表層工								
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 20FA	0.13	t			T3926			
アスファルト乳剤 PK-3		L			T3019			
**単位当り**	1	m2						
A=2 表層工 C=5 舗装厚 (cm) E=2 プライムコート			B=1 車道及び路肩 D=7 密粒度 AC 20FA					

# 機 労 材 集 計 表

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	R2015	19			一般運転手	一般運転手
4	T3002	66			軽油	軽油
5	T3019	78			アスファルト乳剤	アス乳剤
6	T3926	72		5.98	アスファルト合材 再生材入り	密粒13~20F
7	T4026	92		1.632	生コンクリート	生コン 180kg
8	T4027	92		4.59	生コンクリート	生コン 180kg
9	T4090	52		21.814	再生砕石	クラッシュラン
10	T4277	108		43	道路用側溝蓋(車道用, 自由勾配)T-25	側溝蓋
11	T6365	121		51	自由勾配側溝 (T-25t)	自由勾配側溝
12	TA003	200		1	小規模アスファルト舗装 (施工費)	
13	TAC01	189		0.1	As舗装切断排水	投棄料
14	TAK08	189		2	アスファルト廃材処理費	投棄料
15	TCM08	189		10	コンクリート廃材処理費	投棄料
16	TCY08	189		2	コンクリート廃材処理費	投棄料
17	TL545	200		51	自由勾配側溝 L=2000mm	
18	TL564	200		47	蓋版 Co・鋼製	
19	TL782	200		10	構造物とりこわし工 (無筋構造物)	
20	TL788	200		2	構造物とりこわし工 (鉄筋構造物)	
21	TST28	189		30	公共用残土仮置場 (搬入)	投棄料
22	WXXXX	966				





数量計算書①

土工掘削

測点	距離	修正距離	面積	平積	体積	備考
	m		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	
No. 0			0.3		0.0	
No. 0 + 3.1	3.10		0.8	0.55	1.7	
No. 0 + 9	5.90		0.8	0.8	4.7	
No. 0 + 15	6.00		0.3	0.55	3.3	
No. 1	5.00		0.6	0.45	2.3	
No. 1 + 6.1	6.10		0.6	0.6	3.7	
No. + 11.5	5.40		0.6	0.6	3.2	
No. 2	8.50		0.6	0.6	5.1	
No. 2 + 11.3	11.30		0.5	0.55	6.2	
合計	51.30				30.2	

数量計算書②

埋戻

測点	距離	修正距離	面積	平積	体積	備考
	m		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	
No. 0			0.5		0.0	
No. 0 + 3.1	3.10		0.4	0.45	1.4	
No. 0 + 9	5.90		0.4	0.4	2.4	
No. 0 + 15	6.00		0.3	0.35	2.1	
No. 1	5.00		0.3	0.3	1.5	
No. 1 + 6.1	6.10		0.3	0.3	1.8	
No. + 11.5	5.40		0.3	0.3	1.6	
No. 2	8.50		0.3	0.3	2.6	
No. 2 + 11.3	11.30		0.3	0.3	3.4	
合計	51.30				16.7	

数量計算書③

Co取壊し  
無筋

測点	距離 m	修正距離	面積 m <sup>2</sup>	平積 m <sup>2</sup>	体積 m <sup>3</sup>	備考
No. 0			0.3		0.0	
No. 0 + 3.1	3.10		0.2	0.25	0.8	
No. 0 + 9	5.90		0.2	0.2	1.2	
No. 0 + 15	6.00		0.2	0.2	1.2	
No. 1	5.00		0.2	0.2	1.0	
No. 1 + 6.1	6.10		0.2	0.2	1.2	
No. + 11.5	5.40		0.2	0.2	1.1	
No. 2	8.50		0.2	0.2	1.7	
No. 2 + 11.3	11.30		0.2	0.2	2.3	
合計	51.30				10.4	

数量計算書④

Co取壊し  
有筋

測点	距離 m	修正距離	面積 m <sup>2</sup>	平積 m <sup>2</sup>	体積 m <sup>3</sup>	備考
No. 0					0.0	
No. 0 + 3.1	3.10		0.3		0.0	
No. 0 + 9	5.90		0.3	0.3	1.8	
No. 0 + 15	6.00				0.0	
No. 1	5.00				0.0	
No. 1 + 6.1	6.10		0.2		0.0	
No. + 11.5	5.40		0.2	0.2	1.1	
No. 2	8.50				0.0	
No. 2 + 11.3	11.30			0	0.0	
合計	51.30				2.9	

## 数量計算書⑤

土間コン

測点	距離	修正距離	幅	平均幅	面積	備考
	m		m	m	m <sup>2</sup>	
No. 0			0.4		0.0	
No. 0 + 3.1	3.10		0.5	0.45	1.4	
No. 0 + 9	5.90		0.5	0.5	3.0	
No. 0 + 15	6.00		0.5	0.5	3.0	
No. 1	5.00		0.2	0.35	1.8	
No. 1 + 6.1	6.10		0.2	0.2	1.2	
No. + 11.5	5.40		0.2	0.2	1.1	
No. 2	8.50		0.2	0.2	1.7	
No. 2 + 11.3	11.30		0.2	0.2	2.3	
合計	51.30				15.4	

## 数量計算書⑥

舗装幅

測点	距離	修正距離	幅	平均幅	面積	備考
	m		m	m	m <sup>2</sup>	
No. 0			0.9		0.0	
No. 0 + 3.1	3.10		0.9	0.9	2.8	
No. 0 + 9	5.90		0.9	0.9	5.3	
No. 0 + 15	6.00		0.9	0.9	5.4	
No. 1	5.00		0.9	0.9	4.5	
No. 1 + 6.1	6.10		0.9	0.9	5.5	
No. + 11.5	5.40		0.9	0.9	4.9	
No. 2	8.50		0.9	0.9	7.7	
No. 2 + 11.3	11.30		1	0.95	10.7	
合計	51.30				46.7	

測点	距離 m	修正距離	幅 m	平均幅 m	面積 m <sup>2</sup>	備考
No. 0			0.6		0.0	
No. 0 + 3.1	3.10		0.6	0.6	1.9	
No. 0 + 9	5.90		0.6	0.6	3.5	
No. 0 + 15	6.00		0.6	0.6	3.6	
No. 1	5.00		0.6	0.6	3.0	
No. 1 + 6.1	6.10		0.6	0.6	3.7	
No. + 11.5	5.40		0.6	0.6	3.2	
No. 2	8.50		0.6	0.6	5.1	
No. 2 + 11.3	11.30		0.6	0.6	6.8	
合計	51.30				30.8	

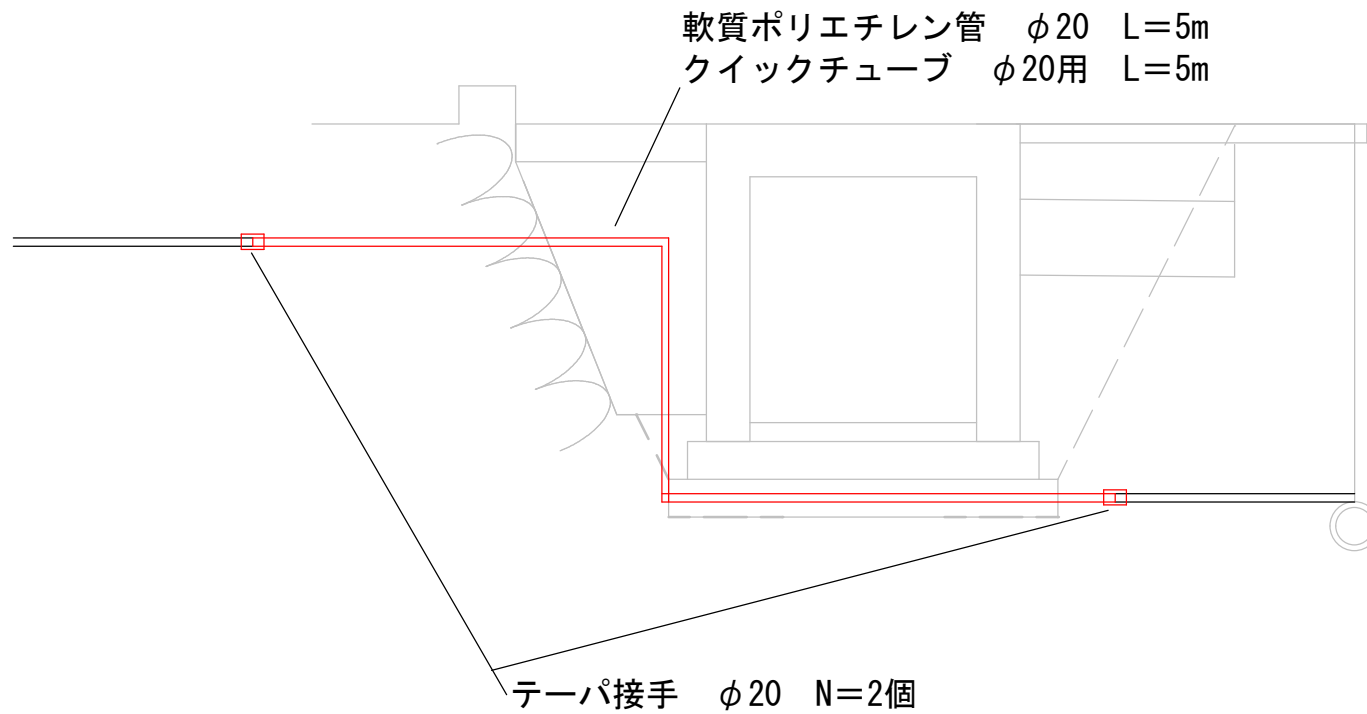
## 給水管切替工 1件当たり

### 管材料

軟質ポリエチレン管  $\phi 20$  (2層管) L=5m

クイックチューブ  $\phi 20$ 用 L=5m

テーパ接手  $\phi 20$  2個



## 数量計算書（小口止工① No.0）

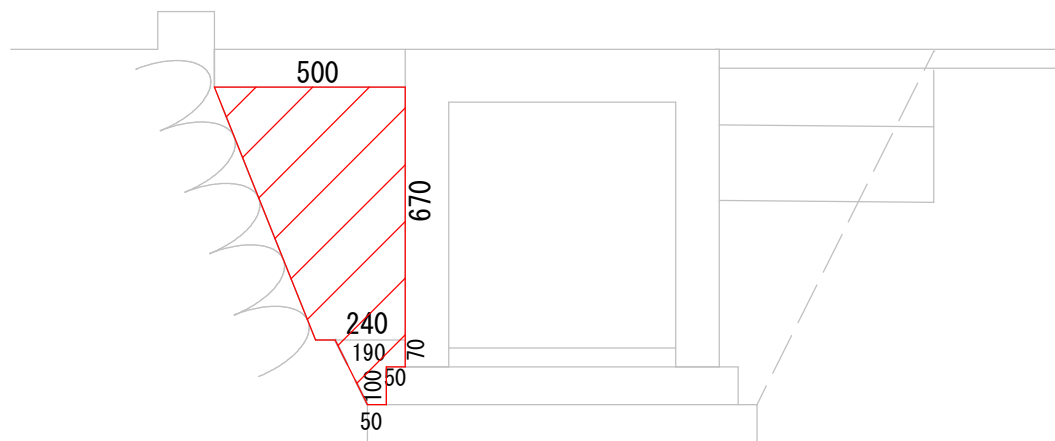
コンクリート

$$\left( (0.50+0.24) \times 0.67/2 + (0.24+0.10) \times 0.07/2 - 0.05 \times 0.10 \right) \times 0.20 = 0.05\text{m}^3$$

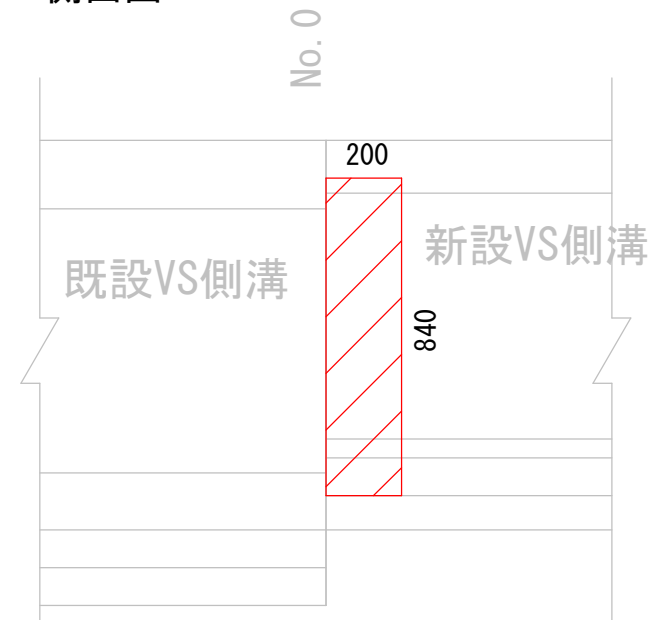
型枠

$$\left( (0.50+0.24) \times 0.67/2 + (0.24+0.10) \times 0.07/2 - 0.05 \times 0.10 \right) \times 2 = 0.5\text{m}^2$$

正面図



側面図



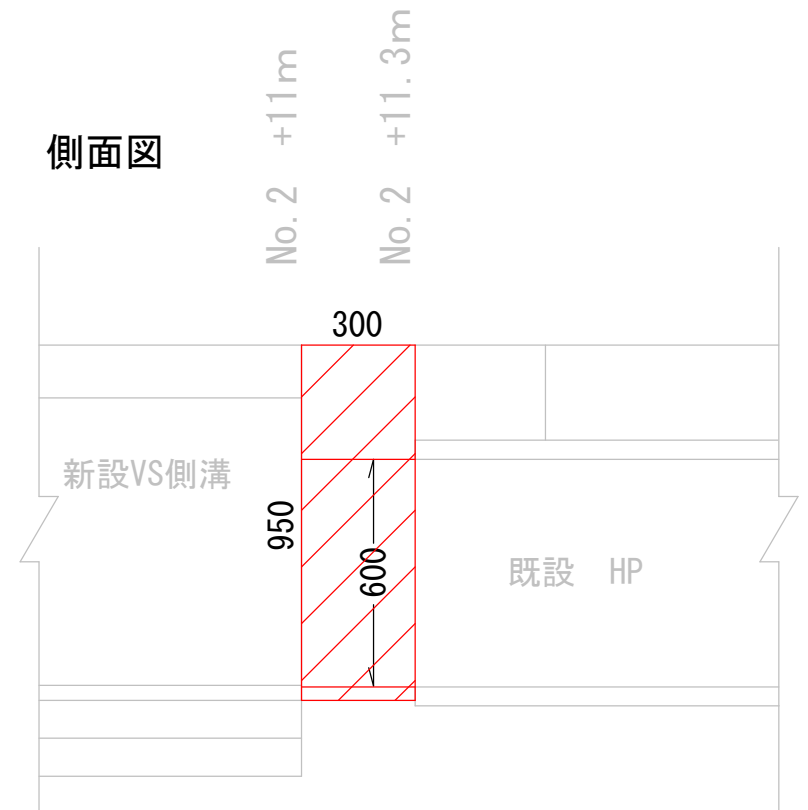
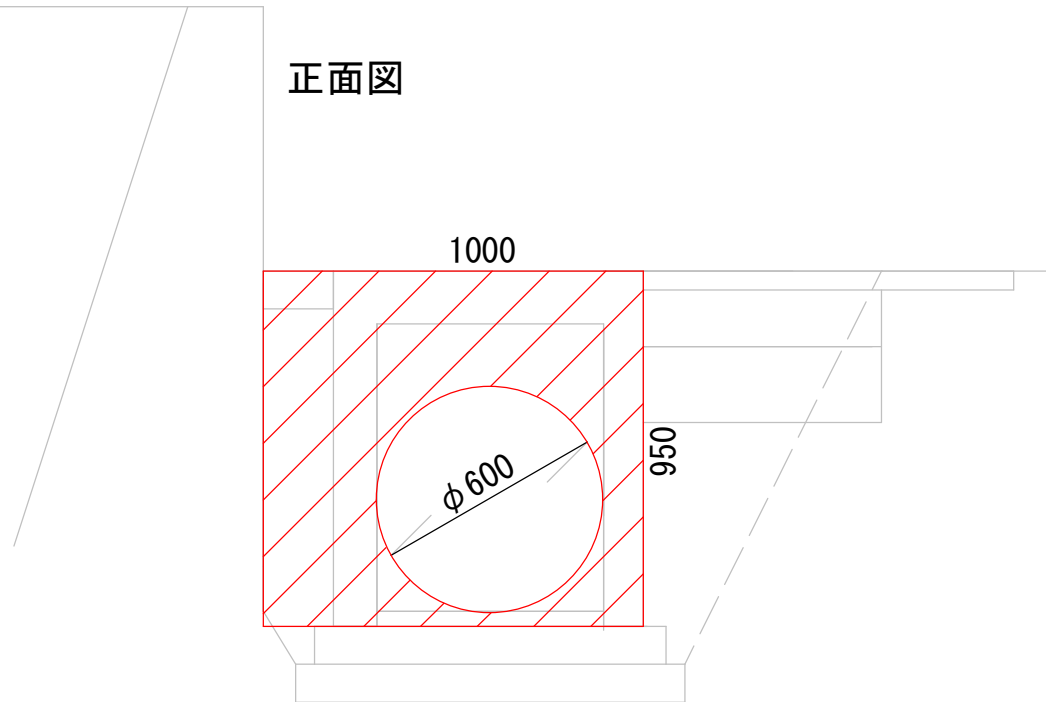
# 数量計算書 (小口止工② No. 2+11.3m)

コンクリート

$$(1.00 \times 0.95 - 3.1416 \times 0.60 \times 0.60 / 4) \times 0.30 = 0.20 \text{m}^3$$

型枠

$$(1.00 \times 0.95 - 3.1416 \times 0.60 \times 0.60 / 4) \times 2 + 0.95 \times 0.30 = 1.62 \text{m}^2$$







目的地	16 分
交通手段を変更した目的地の距離	8.6 km
国道番号と県道番号	17 分 9.2 km
国道番号	20 分 12.2 km

(株)金山産業 リサイクルセンター空本周辺のマップ

レストラン、ホテル、ガソリンスタンド、駐車場、お土産屋、コンビニ

参考 廃材運搬距離 L = 8.6 km